

第6学年『キャッチフレーズで江戸の文化を伝えよう「町人文化と新しい学問」』（社会科）

月	単元名	単元目標・めあて	学習内容の概要	学校図書館等の活用		
				ねらい	活用する場面・方法	活用する図書資料等
10	キャッチフレーズで江戸の文化を伝えよう 「町人文化と新しい学問」	○ 歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産に関心を持ち, 進んで調べようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】 ◎ 歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について調べ, 社会が安定するにつれて町人の文化が栄え, 新しい学問が起こったこと, それらにかかわる人物の願いや働き, 代表的な文化遺産の意味を考え, 言語などで適切に表現できる。 【社会的な思考・判断・表現】 ○ 歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習課題を見だし, 文化財や年表, 伝統文化を受け継ぐ人の話, 博物館, その他の資料を活用して調べたことをまとめることができる。 【観察・資料活用の技能】 ○ 歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について調べ, 社会が安定するにつれて町人の文化が栄え, 新しい学問が起こったこと, それらが新しい時代への動きに影響を与えたことがわかる。 【社会的事象についての知識・理解】	1 学習の見通しを立てる。 調べ学習の仕方について確認をする。 江戸の町の様子の絵図を見て, 江戸の文化に関心をもつ。 【課題の設定】	○ 関連図書を紹介します, 教材に対する意欲を育てる。	<一斉学習> 江戸の文化に関する図書を紹介します, 並行読書をすすめる。	・テーマに関する図書
			2 歌舞伎について調べ, その広がりについて考える。 浮世絵について調べ, その広がりについて考える。 新しい学問が起こった様子を調べる。 国学や蘭学の特色について調べ, それらが社会へ与えた影響について考える。 資料をもとに, 社会の変化や幕府の行き詰まりについて考える。 【情報の収集】 【情報の整理・分析】	○ 江戸の文化に関する図書や資料を用意し, 情報の収集ができるようにする。 ○ 情報カードを活用し, 必要な情報を簡単にまとめることができるようにする。 ○ X・Yチャートを活用し, 情報の整理ができるようにする。目的に応じた効果的な情報を選択できるようにする。	<個別学習> 江戸に関する図書や資料を用意し, 一人一人が調べ学習に取り組むことができるようにする。 <個別学習> 調べた情報を簡単にまとめることができるように, 情報カードを活用する。 <グループ学習> 情報カードをもとに話し合いを行う。	・情報カード ・X・Yチャート ・テーマに関する図書
11			3 江戸の文化についてキャッチフレーズをつくる。 【情報の整理・分析】			・情報カード ・X・Yチャート

